



マルヤガーデンズ×亀崎染工×ぎやらりー ASAHIYA のコラボレーション企画で鯉のぼりを製作し、マルヤガーデンズの屋上庭園ソラニワに放流しました。

- P2. こどもサポートセンターあさひが丘
- P3. だがしやハルちゃん
- P4. My Field (マイフィールド)
- P5. さんぽみち
- P6. SNAPスナップ
- P7. TOPIX (トピックス)・新通所者紹介
- P8. Bakery 楓 「期間限定商品紹介」
カフェ NODOKA 「本日のおすすめランチ」
ぎやらりーASAHIYAよりお知らせ

地域の人たちをつなぐ 懸け橋となることを願って



前回の落穂会だよりで紹介いたしました「こどもサポートセンターあさひが丘」が令和4年4月に開所し、早3ヶ月が経とうとしています。開所当時は慣れない場所に不安でいっぱいだった子どもたちも、今では元気に登園してきます。見通しがもてず、不安だったり、自分の気持ちをコントロールすることが難しかったりすることもあります。子どもたちが、ひとつひとつ、のりこえていく力を大切にしていきたいと思っています。

また、地域の方への開放スペースとして「地域交流室」「会議室」を設けています。令和4年4月30日、ふるさと祭りが開催された際は、「郷土芸能棒踊り保存会」メンバーの控え室として使って頂きました。私もセンターに通う子どもたちとふるさと祭りを見学させて頂きましたが、地域の方の伝統を引き継ぎたいという思いが感じられたとともに棒踊りに参加している子どもたちの懸命さが伝わってきました。その後、地域の小学生、中学生が率先してセンターの玄関を掃く姿をみて話しかけると

「自分達が汚したんだから当然のことです」と気持ちのよい返事が返ってきました。このこどもサポートセンターあさひが丘は、地域の方の憩いの場になってほしいという願いも込められています。今後、子どもも大人も「ちょっと行ってみようか」と気軽に立ち寄れる場でありたいと願います。そして、私たち職員、センターに通う子どもたちが地域の方と名前呼び合い、交流できる機会が増えるよう、関係を築いていきたいと思っています。

6月18日、こどもサポートセンターあさひが丘玄関ホールに「だがしやハルちゃん」がオープンしました。水曜日と土曜日にたくさんの駄菓子を準備してお待ちしています。まだ来られていない方は、お気に入りの駄菓子を探しに是非お立ち寄りください。



こどもサポートセンターあさひが丘
支援課長

白坂 由希子





草とってぐれてありがとう



お宝ど〜こだ



きれいだね



キャッチできるかな？



よいしょ！よいしょ！



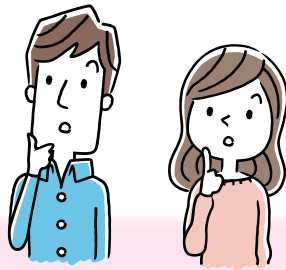
ゆらゆら



初めてみたよ！棒踊り

だがしやハルちゃん





マイ フィールド My Field



松本 みどり

地域生活支援センターあさひが丘
公認心理師

Q1 担当している部署を教えてください。

主に、児童発達支援や放課後等デイサービスの子どもたちを対象に、公認心理師として関わっています。

Q2 療育の心理職を目指すきっかけは？

もともと、人と関わることが好きで、“おしゃべりしたり、話を聞いたりする仕事をしたい！”ということで、カウンセラーになりたいと思っていました。大学で療育や障害児教育と出会い、“こちらの方が性に合ってる!!”と、即、進路を変えました!(^^)!

Q3 あさひが丘との出会いを教えてください。

出身は鹿児島ですが、大学進学以降はずっと県外生活で、仕事とか結婚とかでその当時は熊本に住んでいました。その頃、高校の同窓会があり、15年ぶりに再会した同級生の中に、既にあさひが丘で働いている友人がいて、紹介してもらいました。当初は、非常勤職員として勤務を始めて、熊本県の人吉市から、週1で車で通っていました。

Q4 そうだったんですね。いつ鹿児島に帰ってきたんですか？

週1、2で1年ほど通った後、私事(苦笑)で熊本から引き揚げることとなり、そのときに常勤職員として雇用していたこととなりました。心理職は非常勤の職場が多いので、常勤として採用してくださり本当にありがたかったです…それから8年、今では、のびのび働かせてもらい、紹介してくれた友人や、あさひが丘には、足を向けて寝れません。。

Q5 そうですね(;^ω^) 心理職、公認心理師の魅力を教えてください。

縁あってお会いし、関わりをもった方が、ちょびっとでも元気が出て明日が来ることを前向きにとらえられるようになるお手伝いをするのが、心理職の役割と思っています。この仕事を通して出会ったお子さんや保護者が「日々明るく見通しをもてるようになった」と教えてくれたときは、もう有頂天ですね。

ちなみに、心理職や公認心理師に多いのは、カウンセラーにも多い「臨床心理士」の資格をお持ちの方たちで、私は療育や特別支援教育にずっと携わってきた、どちらかというと公認心理師の中でもマイナーな部類なんです。現場で保育士や支援員のみなさんと一緒になって汗かいて全力で子どもと向き合っ、たまには心理職らしく

発達検査などもしたりはしますが、小集団療育が実は一番好きです。療育中に関わっていた子から「先生は、いつもお仕事してるの?」と訊かれたことがあるのですが(笑)、子どもたちからはいつも元気で遊んでいるように思われていたい。寄る年波との戦いになってきますが(笑)。

Q6 プライベートの時間も、松本さんのおしゃべり好きが発揮されていますか？

はい!! …多肉植物を相手に発揮しています!!

Q7 (@_@)!? …多肉植物を相手にですか？

いろいろありまして、今は、1人暮らしの時間を満喫しながら、自分のペースで自分時間を楽しんでいます。一人の時間も好きで、晩酌したり、レイトショーで映画を見たり、わが子(多肉植物)を眺めたり…(笑)満喫してます。

Q8 わが子…(*´艸`)でも、その気持ちわかります。私も多肉植物大好きです。見てるだけで癒されますよね。

そうなんです!! 見るたびに变化していて、「目が当た!!」「あっ!! 脱皮してる!!」って、毎日の変化を楽しみながら、わが子を育てている気分です♪…植物沼にハマりそう(*´艸`) 私のおすすめの多肉植物は、「リトープス」です。そうの足をひっくり返したような形で、この間、2鉢手に入れました!!



Q9 リトープス!!かわいいですね。私は以前、枯らしてしまいました…。

うちの子一人、嫁に出しますよ!! かわいがってください!!

Q10 いいんですか?ありがとうございます。大切に育てます!! 私の子も、代わりに嫁に出しますね。(翌日、お互いの多肉植物を交換しました(笑))

大切に育てます!!

今日はありがとうございました。また、お互いの子どもたちの近況報告しましょうね。



さんぽみち

齋野 美千代 さん

(成人部2寮)



Q 今日は何をして過ごしましたか？

A 活動。

Q 今頑張っていることは何ですか？

A 活動。今日も2科で活動を頑張ったよ。

Q 今日どんな活動をしましたか？

A 風船バレー。雨だったから体育館で風船バレーしたの。風船が割れたよ。

Q あらら、そうだったんですね。普段の活動はどんなことをしますか？

A お絵描き。粘土とかもするよ。粘土は丸めたり、棒で押ししたりするの。こねるのは難しい。土橋さんや竹下さん、神宮司さん、森山さんが教えてくれるよ。でも、粘土くだけは自分で出来る。お絵描きは顔を描いたり。描いたら、壁（活動場所）にみんなの分と一緒に貼っている。この前はこいのほりも書いたよ。

Q 活動頑張っていますね。

A 活動して、お金貯めないとね。

Q お金を貯めて何するんですか？

A お金貯めて、テレビジョン買ったり、CD買ったり。また髪も切りに行かないとね、伸びてきたよ。

Q テレビジョンはいつ見てるんですか？

A お風呂の後とか、お休みの日とか…見てる。

Q お休みの日は何していますか？

A ゆっくりしたり、テレビみたり。

Q テレビは何を見ますか？

A ん～何みてるかな…。

Q 誰か見たい人がいるんですか？？

A 嵐。

Q 嵐が好きなんですね。特に誰が好きですか？

A 嵐は…櫻井くんが好き。

Q お部屋、人形もいっぱいありますね。

(お部屋でインタビューしていました)

A 沢山あるよ。もう入りきらないね。

(テレビのニュースを見て)

天文館のタカブラのあったところに、新しいお店出来たんだって。

この前もニュースでやってたよ。行ったことないな。

Q 出来たばかりで、私も行ったことないです。

A 出来たばかりだもんね。コロナが収まったら行きたいねえ。

Q そうですね、行きたいですね。最近どこかお出かけしましたか？

A 青空市。あと、髪切りにいったり、ご飯も食べたよ。スパゲティ食べた、綾子さんも一緒に食べたよ。前、谷山イオンにも、お母さんと妹さんと行ったことがある。この前、妹さんが持ってきたおやつも、谷山イオンで買ったんだって。また来月おやつ持ってきてくれるって言った。

楽しみです。

今日はありがとうございました。

「社会人2年目に突入しました！」

旭福祉センター 保護者 内原 知江子さん

令和3年4月1日から旭福祉センターへ通っています。走ることに、歌うこと、作業や体を動かす活動が大好きな翔向は、広大な敷地のこちらに、学校実習中から「旭福祉センター行く！」と自分で決めていました。

毎朝、「旭福祉センター行く！」と、歌を口ずさみながら、すごい跳躍を発揮し、走って車に乗り込みます。時には、イーイーしている日もありますが、送迎車で優しく迎えられ、到着すると、職員の方々や利用者の方々を支えられ、晴れの日も雨の日もがんばっています。

リサイクル、野菜の収穫、散歩、工作、大好きな活動に集中して取り組み、特にリサイクル活動では、更なるスキルアップを目指しています。帰り道、「今日どんなことをしたの？」と連絡帳に波線を引きながら尋ねるのが、私の日課です。仕事や手伝いがしっかりできた時、褒められて、益々張り切ります。昨年度始め、オレンジで『旭福祉センター』と刺繍された新しい作業服に

袖を通した時は、会う人会う人に、「翔向さん、とてもよく似合って素敵です！」と褒められ、ウキウキしていました。なかなか自分から話し掛けることがないのですが、皆さんのおかげで、大人数での活動や行事にも楽しく参加しています。昼食時間になると、献立チェックを欠かさない給食番長になり、毎日ご飯をおかわりしています。是非「今日の給食は何かな？」と話しかけてください。すぐにメインディッシュの答えが返ってきます。

家では、高校3年生の弟と5歳の妹がいる一番上のお兄さんです。出勤前に、妹と、旭はなまるマーケットで選んだ花に水やりをしています。ゾウさんのじょうろを持つ妹に手を添え、いっしょに水をあげている姿を微笑ましく感じます。その花を祖母にも届けたのですが、いつか旭はなまるマーケットに誘って、作業服姿で駆け回る翔向を見せたいです。

卒業文集に書いた『いっしょうけんめい働いて、家族みんなで東京ディズニーランドに行きたいです！』という目標を心から応援し、連れて行ってくれる日を楽しみにしています。

SNAP スナッツ

ASAHIYAアートデイ ～こいのぼり制作～

4月26日(火)にASAHIYAアートデイ(鯉のぼり制作)が学園体育館にて開催されました。昨年夏に開催されたイベントで一緒にいただいたマルヤガーデンズさんとのコラボ企画として行われました。また亀崎染工という染工のプロの方々とのタイアップで本格的なこいのぼり制作となり、白地の2メートルのこいのぼりに特殊な染料を使用して利用者の方々が思い思いに筆を走らせ、白地のこいのぼりはあっという間にカラフルな装いとなっていきました。今回制作したこいのぼりは、5月3日(火)よりマルヤガーデンズ「ソラニワ」にて展示されました。



ASAHIYAアートデイ(こいのぼり制作)

ASAHIYAアートデイ～屋久杉ワークショップ～

4月19日(火)にASAHIYAアートデイ(屋久杉ワークショップ)が学園体育館にて開催されました。今回のアートデイでは、ご縁があり屋久杉加工を趣味でされている方が講師となり、屋久杉という貴重な資材を使用させて頂きました。木工用の加工機材も体育館に搬入され、普段とはまた一味違う創作活動となり、参加した利用者の方々は興味津々な様子で屋久杉にイラストや模様を描いたり、機材で研磨したりと活動に集中していました。



屋久杉ワークショップ

春山ふるさと祭り

4月30日(土)に塚田神社にてふるさと祭りが開催されました。ふるさと祭りは塚田神社への奉納を目的とし、棒踊りを演舞する事が恒例行事となっています。当日は天候に恵まれ開催が出来ました。今回は、開所したばかりのこどもサポートセンターあさひが丘の会議室と地域交流室を開放し、衣装の着付けなどを行いました。子どもたちから大人まで幅広い世代が参加している地域行事で、旭福祉センターの職員、利用者であさひが丘グループホーム職員も日頃から棒踊りの練習に参加しています。今回は皆さんに日頃の練習の成果をみていただくことができました。



春山ふるさと祭り

第16回鹿児島県障害者スポーツ大会

5月15日(日)に第16回鹿児島県障害者スポーツ大会(陸上種目、フライングディスク)が3年ぶりに開催され、あさひが丘からは総勢17名が参加をしました。このコロナ禍で普段から制限された生活を送っている皆さんですが、久しぶりの開催とあって生き生きとした表情で楽しめていました。メダル獲得した方もおり、大変盛り上がりました。



県障害者スポーツ大会

Well Garden HARUYAMA opening marche

5月8日(日)に光陽福祉会Well Garden HARUYAMAにてopening marcheにぎやうりーASAHIYAが出店しました。今回のイベントは昨年度に参加したWAQ×WAQスクエアからのご縁で、イベントにお誘い頂き福祉業界の繋がり、可能性を感じる機会となりました。木や緑を基調とした敷地内での出店は解放感に溢れ、訪れた地域の方々とコミュニケーションを取りながらの販売は楽しい時間となりました。ステージも準備されており音楽演奏や子ども達のダンスなど会場は温かい雰囲気になっていました。



Well Garden HARUYAMA

かごパンマルシェ2022

6月2日から5日までの4日間アミュ広場にて行われた「かごパンマルシェ2022」に6月3日(金)、4日(土)の2日間出店させて頂きました。たくさんの方にパンやお菓子を購入して頂き、ベーカリー観を知って頂く良い機会となりました。販売に行った利用者の野元さんはお客様に商品の説明をしたり、おすすめを紹介したり楽しそうな様子が見られました。



パンマルシェ

●4月16日(土)・4月23日(土)
第60回旭はなまるマーケット

旭福祉センター駐車場にて「第60回旭はなまるマーケット」を開催しました。記念すべき60回目のバザーでしたが、今回も新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し、規模を縮小して開催しました。当日は雨も降る中、多くのお客様にご来場いただきました。利用者の皆さんが心を込めて育てた花苗や野菜、今回初めて取手付きマグカップを販売した陶芸品、パンやお菓子、旭福祉センター自家製の味噌など、利用者の皆さんが一生懸命作った商品を自分たちで販売しました。会場ではお客様のご協力をいただきながら感染対策を徹底して行い、滞りなく運営することができました。お忙しい中、ご来場頂きました皆様ありがとうございました。



●5月5日(木) 第6回青空市

当日は気温も丁度よく過ごしやすい天気であり、地域

の方々も多数来場して下さいました。また、地域の方から新鮮なお野菜の提供もあり、クレープのキッチンカー(クレープカフェビーツ)も来て下さり、とても好評でした。

今回は7月を予定しています。更に盛り上がりを見せたいきますので、ご期待ください!!

●5月5日(木) 第15回ASAHIYAワークショップ

初めての体験に少し緊張した面持ちで取り組まれる姿もありましたが、皆さん、思い思いの感性でオリジナリティー溢れる素敵な作品に仕上げていらっしゃいました。完成後には「良い作品ができたね～」「楽しかった!」などの感想も聞かれました。

今後も、ワークショップを通して楽しい思い出作りの提供と共に、利用者の方の作品を知って頂ける場の一つとなれるように開催していけたらと思います。

●5月7日(土)

ノジリ建設の皆さんが奉仕作業に来てくださいました。

重機を使用して、あさひが丘学園内の排水用マス内の清掃、排水溜めの整備をしてくださったり、斜面の草刈りなど、学園職員では出来ない箇所をしてくださり大変助かりました。毎年ありがとうございます。

新 通 所 者 紹 介

旭福祉センター



寺 下 真 菜 さん

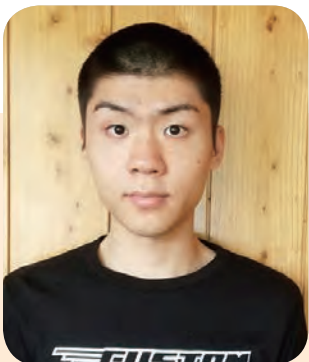
いろんな仕事をていねいにできるように頑張ります。



松 山 玲 於 さん

わからないときは自分からしつもんで仕事をがんばります。

地域生活支援センターあさひが丘 ワークショップあすもね



上 山 滉 平 さん

少しずつ、仕事を覚えていきたいです。宜しくお願いします。



秋 元 千 京 さん

みんなとたのしく仕事をしたいです。よろしくおねがいします。

期間限定商品紹介



ぜひ買い求めください!!



さわやかなレモンのパンが2種類!
レモンの風味香るメロンパン、レモンクリームをツイストしたサクサクデニッシュのレモンのサクリスタン。
また綺麗な紫色のぶどうクリームを使ったパンも2種類!
シンプルなクリームパン、ヨーグルトクリームとの相性抜群のぶどうデニッシュ。



毎月第4土曜、日曜に
「楓の日」も
開催しています!!
月替わりでお得な商品
もご用意しておりますので
ぜひ足をお運びください。

各150円(税込)

カフェ&レストラン
NODOKA
のどか

おすすめ!

暑い夏にぴったり、冷製パスタが登場です!
本日のおすすめランチのパスタでチョイスできます。
トマトの酸味と冷たいパスタが夏を涼しくしてくれる
こと間違いなし!
ぜひランチにいかがですか?

本日のおすすめランチ

1,400円(税込)



ぎやらりーASAHIYAより
お知らせ

伊集院町の『器専門 Rim.』に令和4年2月からASAHIYAの
お皿を置いて頂いています。

シンプルな外観(倉庫&プレハブ)からは想像もつかない、
おしゃれな空間が広がっています。

敷地内には、生活雑貨のお店「quiet」もあります。ぜひ、足
を運んでみてください。

『器専門 Rim.』

住 所: 日置市伊集院町下谷口2342-1
(quiet.敷地内)

営業時間: 11:00~17:00

定休日: 木・金(祝日の場合は営業)

Instagram: @rim_utsuwa



ぎやらりーASAHIYA
インスタ絶賛更新中!
【#gallery._asahiya】



社会福祉法人 落穂会
鹿児島市皆与志町 2503 番地
<http://www.asahigaokagakuen.jp/>
<http://www.asahi-center.co>

障害児入所施設
あさひが丘学園
TEL 099-238-4821

障害者支援施設
あさひが丘
TEL 099-238-4821

地域生活支援センター
あさひが丘
TEL 099-243-1112

障害者支援施設
旭福祉センター
TEL 099-244-3551

障害福祉サービス事業
第二旭福祉センター
TEL 099-244-3551